

令和2年度 臨時總會議案書

公益社団法人福岡県畜産協会

福岡市博多区千代4丁目1番27号

(福岡県自治会館内)

臨時総会議案

第1号議案 令和2年度補正予算書に関する件

第2号議案 令和3年度事業計画書及び収支予算書並びに会費の賦課及び徴収時期承認に関する件

第3号議案 役員退任慰労金（副会長）に関する件

総会に対する会長の提出書

公益社団法人福岡県畜産協会定款第12条の規定により、令和2年度補正予算書並びに令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の事業計画書及び収支予算書並びに会費の賦課及び徴収時期承認に関する件及び役員退任慰労金（副会長）に関する件を別紙のとおり提出します。

令和3年3月8日

公益社団法人福岡県畜産協会
会長 藏内 勇夫

第 1 号議案

令和 2 年度補正予算書に関する件

2年度補正予算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算額合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	112,000	△ 13,000	99,000
運営特別基金利	89,000	△ 13,000	76,000
基盤強化基金利	23,000	0	23,000
受取会費	11,957,000	0	11,957,000
受取会費	11,957,000	0	11,957,000
事業収益	86,371,000	6,711,600	93,082,600
県委託金収益	2,294,000	21,500	2,315,500
団体委託金収益	7,646,000	369,000	8,015,000
登録事業収益	13,190,000	2,997,500	16,187,500
衛生指導事業収	48,428,000	1,085,000	49,513,000
書籍等販売収益	13,000	200	13,200
管理受託金収益	1,350,000	△ 450,000	900,000
マル緊手数料	4,112,000	35,200	4,147,200
肉用子牛手数料	455,000	64,900	519,900
養豚経営(周知	346,000	0	346,000
養豚負担金	103,000	△ 19,700	83,300
マル緊事業収益	8,434,000	△ 120,000	8,314,000
肥育牛緊急支援	0	2,728,000	2,728,000
受取補助金等	82,635,000	56,398,900	139,033,900
受取国補助金	11,489,000	△ 2,006,000	9,483,000
受取県補助金	31,978,000	16,790,000	48,768,000
受取地方競馬補	9,488,000	△ 97,000	9,391,000
受取中畜補助金	3,028,000	△ 110,000	2,918,000
受取中畜助成金	7,703,000	△ 1,752,200	5,950,800
受取機構補助金	18,949,000	43,574,100	62,523,100
受取負担金	1,020,000	0	1,020,000
負担金収益	1,020,000	0	1,020,000
雑収益	1,268,000	417,300	1,685,300
受取利息	11,000	0	11,000
雑収益	1,125,000	425,400	1,550,400
受取配当金	132,000	△ 8,100	123,900
経常収益計	183,363,000	63,514,800	246,877,800
(2) 経常費用			
事業費	181,996,000	57,795,400	239,791,400
役員報酬	6,200,000	△ 1,044,200	5,155,800
給料手当	64,002,000	142,800	64,144,800
福利厚生費	10,620,000	19,800	10,639,800
賃借金	3,363,000	166,800	3,529,800
退職給付費用	2,197,000	7,000	2,204,000
会議費	1,031,000	△ 554,200	476,800
旅費交通費	6,345,000	△ 2,050,600	4,294,400
通信運搬費	3,098,000	94,200	3,192,200
材料・技術料	41,636,000	1,250,900	42,886,900
研修費	750,000	△ 641,300	108,700
消耗品費	5,193,000	198,000	5,391,000
印刷製本費	1,828,000	134,600	1,962,600
賃借料	5,538,000	574,500	6,112,500
保険料	59,000	△ 6,700	52,300
保守料	569,000	2,300	571,300
褒章・奨励金	119,000	22,000	141,000

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算額合計
図書資料費	815,000	13,500	828,500
諸謝金	92,000	△ 18,200	73,800
租税公課	3,033,000	277,800	3,310,800
上部団体納付金	4,431,000	1,263,600	5,694,600
支払負担金	716,000	2,100	718,100
書籍仕入金	11,000	△ 200	10,800
支払助成金	3,519,000	△ 1,986,900	1,532,100
支払補助金	10,976,000	60,710,200	71,686,200
事故手当金	0	38,000	38,000
調査費	159,000	0	159,000
委託費	890,000	△ 40,600	849,400
個体識別等技術	3,280,000	△ 65,600	3,214,400
指導技術者雇用	1,090,000	△ 682,100	407,900
期首棚卸額	3,753,000	0	3,753,000
期末棚卸額	△ 3,753,000	0	△ 3,753,000
光熱水料費	356,000	△ 18,300	337,700
雑費	80,000	△ 13,800	66,200
管理費	4,921,000	435,800	5,356,800
役員報酬	1,107,000	311,300	1,418,300
給料手当	1,055,000	540,600	1,595,600
賃金	0	1,900	1,900
退職給付費用	31,000	△ 6,500	24,500
役員退任慰労金	0	385,000	385,000
福利厚生費	1,017,000	△ 43,600	973,400
会議費	590,000	△ 273,400	316,600
旅費交通費	386,000	△ 331,300	54,700
通信運搬費	122,000	△ 35,200	86,800
渉外費	80,000	△ 80,000	0
消耗品費	12,000	67,500	79,500
印刷製本費	98,000	△ 5,500	92,500
図書資料費	14,000	△ 2,300	11,700
光熱水料費	5,000	△ 1,300	3,700
賃借料	17,000	4,400	21,400
保守料	131,000	△ 18,700	112,300
租税公課	71,000	0	71,000
支払負担金	60,000	△ 8,600	51,400
委託費	7,000	△ 1,200	5,800
雑費	118,000	△ 67,300	50,700
經常費用計	186,917,000	58,231,200	245,148,200
評価損益調整前当期増減額	△ 3,554,000	5,283,600	1,729,600
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 3,554,000	5,283,600	1,729,600
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,554,000	5,283,600	1,729,600
一般正味財産期首残高	181,416,086	1,153,529	182,569,615
一般正味財産期末残高	177,862,086	6,437,129	184,299,215
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	177,862,086	6,437,129	184,299,215

第 2 号議案

令和 3 年度事業計画書及び収支予算書並びに
会費の賦課及び徴収時期承認に関する件

令和3年度事業計画

【方針】

昨年来、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）により、我が国の経済・社会に大きな影響が生じています。過去最大規模に達していたGDPはマイナス成長となり、雇用や所得環境も落ち込んでいます。令和3年度は、これらの試練を乗り越え、明るい展望が開ける年となることを切に望んでいます。

このような中、国は令和2年に新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定や、「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「家畜改良増殖目標」の見直しなどを行い、今後の我が国畜産業の目指すべき展開方向が示された年でもありました。中でも、新しい動きとして、我が国の貴重な遺伝資源である和牛の海外流出を制限する体制の確立や、ポストコロナを見据えた畜産物の輸出拡大実行戦略の策定など、メイドインジャパンを全世界に向けて発信する施策が畜産関係者の間で期待されています。

畜産を巡る情勢を見ると、令和2年は各畜種ともCOVID-19の影響を受けた年になりました。年初からCOVID-19の感染拡大に伴う学校の休校や緊急事態宣言以降の業務用需要の減少、あるいはインバウンド需要の消失などで、畜産物需給のバランスが崩れて、生乳は乳製品への仕向け先変更を余儀なくされ、牛肉・鶏卵・素牛などの畜産物価格は大幅下落するなどの大きな影響が出ました。一方で、新しい生活様式への変化による「巣ごもり需要」により、バターや豚肉・鶏肉等は家庭内消費が増加するといった動きも見られました。

COVID-19の影響を緩和するため、国は生乳の需給安定や肉用牛の経営安定に対する緊急対策を講じ、第1回目の緊急事態宣言が解除され経済活動が再開された今年の夏以降は、畜産物の需給や価格は徐々に発生前の水準に戻りつつあります。

家畜衛生の関係では、令和2年は11月初旬に香川県で発生した高病原性鳥インフルエンザが、西日本を中心に続発し、11月25日にはついに本県宗像市で初の感染が確認されました。県や市町村、関係団体の迅速な対応により、本県では終息しましたが、その後も全国的には感染拡大は止まるところを知らず、過去最大の発生件数となっており、鶏卵や鶏肉の需給にも影響が出ています。

また、豚についてはCSF（豚熱）が、野生のイノシシを介して感染が拡大しており、イノシシに対する経口ワクチン投与や発生県を中心としたワクチン接種が行われていますが、未だ感染拡大が続いています。

このように、畜産経営に大きな影響を及ぼす多くの課題が山積していますが、当協会では公益事業目的に掲げた①畜産経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給、②畜産経営及び生産技術の支援・指導並びに畜産に対する理解醸成、③国民生活の安全・安心に資するための衛生対策等の各般にわたる業務を推進し、生産者の経営体質の強化と所得確保を図って参ります。

また消費者に安全・安心な畜産物を安定的に提供し、地域経済の発展、活性化に努めるとともに、会員の負託に応えるため、各種活動にも鋭意取り組んで参ります。

〔事業計画〕

I 国等の補助事業を通じて、経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

1 肉用子牛生産者補給金交付事業

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛の平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に肉用子牛の生産者に対して補給金を交付し、肉用子牛の生産安定を図る。

2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

(1) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度の適正かつ円滑な実施体制の確保を図るとともに、肉用子牛生産者補給金の交付金事務処理の高度化に資する。

(2) 指定協会運営体制支援事業

近年の市中金利の低下に伴い、運営特別基金の運用益が著しく減少し、協会の運営が厳しいことから本事業により支援を受け、運営体制の強化を図る。

3 肉用牛肥育経営安定交付金制度委託業務

肉用牛肥育経営の収益性が悪化した場合に、生産者が積み立てた負担金からの補填金(1/4)と(独)農畜産業振興機構からの交付金(3/4)により、肥育牛生産者に対して、販売価格と生産費との差額の9割を交付することで肉用牛肥育経営の安定を図る。

4 肉豚経営安定交付金制度に係る連絡調整等受託業務

(独)農畜産業振興機構から福岡県畜産協会が受託していた連絡調整等業務については、令和2年度で終了したが、令和3年度は第1業務対象年間に係る積立金の無事戻しが完了するまでの業務のみ一部受託する。

5 肉用牛経営安定対策補完事業

肉用牛生産は小規模・高齢者層などの離農により、生産基盤が脆弱化しているため、中核的担い手が優良繁殖雌牛を増頭するなど、今後の肉用牛生産基盤の安定を図る取組に対し、補助することとし、もって肉用牛生産の振興に資する。

6 蜜源及び花粉交配実態調査事業

蜜蜂の転飼を円滑に推進し、養蜂の振興を図るため、蜜源及び花粉交配の実態を調査する。

7 肥育牛経営改善等緊急対策事業に係る受託業務

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う価格・需要の変動により、厳しい環境に置かれている肥育経営等に対してコスト低減等の経営体質の強化を図るために肥育牛生産改善計

画を策定した肥育牛経営体に対して、出荷頭数に応じた奨励金を交付する。

8 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業

新型コロナウイルス感染症の影響により肉用子牛の価格が急落する中、肉用子牛生産者の生産意欲を維持し、肉用牛の生産基盤の弱体化を防ぐため、全国平均価格が発動基準を下回った場合に、経営の改善に資する取組を行う肉用子牛生産者に対し、販売頭数に応じた奨励金を交付する。

9 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業のうち生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）に係る業務委託事業

輸出の拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター協議会における畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、優良な和牛繁殖雌牛を増頭する場合に肉用牛振興基金協会が支援することになり、その業務の一部を受託し、畜産農家への支援を行う。

II 畜産の経営及び生産技術の支援・指導並びに畜産に対する理解醸成のための事業

1 畜産経営総合指導事業

畜産経営体自らの経営改善への取組を支援し、経営管理技術の革新、高度化に対応した国際競争力のある先進的経営の育成を図る。

このため、関係機関、団体が一体となった指導体制を整備し、相互の協力のもと、個々の経営水準、実態に即した経営診断分析を実施するとともに、畜産経営の集団活動を促し地域的な経営改善の取組、低コスト化等を推進することにより、生産性の高い畜産経営の実現に努める。

2 畜産経営技術指導推進事業

本協会の経営技術に関する知識を活用して、県が実施する畜産経営技術向上のための対策と連携を図りつつ、畜産コンサルタントを設置し、経営技術指導を実施する。

3 畜産振興補助事業

県の指導機関で構成されるコンサルタント団とともに、農家の技術指導及び経営指導を主導的に実施する。

また、畜産指導団体の中核としての機能を果たすため、中央・地方行政機関及び関係団体等と密接な連携のもとに、必要な調査情報交換、講習会、研究会の開催等を実施する。

さらには、馬事畜産振興のための支援と畜産物の普及・啓発を図るとともに、消費者等への情報発信等を行い、畜産物に対する相互理解に努める。

4 貸付事業指導等事業

(公財) 畜産近代化リース協会よりふくおか県酪農業協同組合等を介して生産農家へ貸し付けされた、飼料の生産利用、家畜家きんの飼養管理、家畜畜産物の流通、その他の畜産振興のために必要な器具・機械の貸付確認及び適正な利用管理状況についての技術指導

並びに経営指導を実施する。

5 畜産特別資金等推進指導事業

畜産経営は素畜費、飼料費等の運転資金、設備投資資金など多額の資金を必要とし、その回収に時間を要するとともに、経営・技術面における不断の改善が求められる。

このため、畜産特別資金融通の円滑な実施を図るため県支援協議会を開催し、融資機関へ指導助言を行うとともに、畜産特別資金借受農家に対し、行政、関係機関と協力し、借受者の経営状況を把握し、経営分析に基づく指導を実施する。

6 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業のうち機械導入事業に係る業務委託事業

畜産クラスター協議会における畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、収益力の強化等に必要な機械のリース導入を中央畜産会において支援することとなり、その導入事業に係る業務を受託し、畜産クラスター協議会及び中心的経営体に対して支援を行う。

7 畜産経営体生産性向上対策事業のうち ICT 化等機械装置等導入事業に係る業務委託事業

畜産 ICT 応援会議に参画する畜産農家が労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械装置の導入を中央畜産会が支援することとなり、その業務の一部を受託し、事業の普及推進業務・事業推進指導・内容確認業務等を実施し、畜産農家への支援を行う。

8 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業のうち労働負担軽減事業に係る業務委託事業

酪農応援会議に参画する酪農経営体に対し、労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械装置導入及び機械装置と一体的な施設整備を実施するに当たって、普及推進や事業推進指導等を実施し、酪農応援会議及び酪農経営体に対して支援を行う。

9 畜産クラスター全国推進事業に係る全国実態調査

畜産クラスターへの取組を推進するために、全国の先進的な経営体等の経営内容を調査し、指標作りを行い、畜産クラスターの中心的な経営体の育成に資する。

10 畜産関係団体調整機能強化事業

生産者等からの経営、技術、制度、資金、衛生関係等各種相談に応じるため、畜産コンサルタント、農場 HACCP 指導員等専門家を活用した畜産経営相談窓口を設置し、生産者等の支援を行う。

11 血統登録情報等データベース作成業務委託事業

肉用牛ゲノミック評価検査に基づく、県内黒毛和種雌牛の血統登録情報のデータベースを作成する。

12 畜産共進会

各団体等が家畜の改良と飼養管理技術の改善を図るため実施される共進会、共励会に協賛し、会長賞の授与を行う。

Ⅲ 国民生活の安全・安心に資する家畜衛生対策等の推進に関する事業

1 家畜生産農場衛生対策事業

生産農場における疾病の清浄化・組織的な取組による疾病の流行防止、また、生産者による飼養衛生管理の向上に資するため、獣医師による指導を推進する。

- (1) 牛ウイルス性下痢感染牛の自主とう汰及びワクチン接種について助成
- (2) ヨーネ病の自主とう汰について助成
- (3) アカバネ病関連ワクチン接種について助成

2 安全安心な畜産物の生産支援対策事業

安全安心な畜産物を生産するため、予防接種を徹底することにより、疾病発生を防止し、抗菌剤の使用を減らした健康な家畜の生産に寄与する。

- (1) 予防接種促進（農家負担軽減）
- (2) 事業推進のための獣医師往診料の助成
1,280円/回以内（1日の技術料12,850円未満の場合に助成）
- (3) 蜜蜂の衛生対策資材購入経費の助成

3 家畜伝染性疾病発生予防事業（予防接種事業）

- (1) 補助対象疾病対策

「家畜生産農場衛生対策事業」及び「安全安心な畜産物の生産支援対策事業」の予防接種を実施する。

- (2) 一般疾病対策

本協会の独自事業として牛関係7、豚関係13、鶏関係2の予防接種を実施する。

4 家畜自衛防疫推進事業

家畜の所有者が行う自主的な家畜の伝染性疾病予防措置を指導推進し、家畜の生産性向上を図る。

5 消費・安全対策交付金交付事業（家畜衛生対策事業）

家畜防疫の円滑な実施を図るため、協会等が行う自衛防疫事業の実施要望等の把握を行う。

また、自衛防疫事業の適切な実施を図るために指定した獣医師との打ち合わせ会議及び協会の会員等をもって構成する自衛防疫推進協議会を地域段階で開催するとともに、畜産経営者及び獣医師向けに「福岡県家畜衛生だより」等を作成・配布し、家畜衛生情報の広報を行う。

6 牛疾病検査円滑化推進対策事業

死亡牛のBSE検査及び同検査の対象牛の運搬、処理等に対する助成

死亡牛の円滑かつ適正な処理を推進するとともに、BSE検査を円滑に実施するため、県内で死亡した牛の所有者に対し、その発生場所から化製場等までの適正な管理・輸送に

係る経費及び死亡牛の適正な処理に係る経費を補助する。

(補助対象は死亡牛の内、① 特定臨床症状を示す全月齢の牛、② 死亡前に起立不能等であった48か月齢以上の牛、③ ①及び②以外の満96か月齢以上の牛)

月 齢	計画頭数	輸送費補助額	化製処理費補助額
48 か月齢以上	440 頭	3,000 円/頭	7,500 円/頭
48 か月齢未満 24 か月齢以上	0 頭		
24 か月齢未満 3 か月齢以上	0 頭	2,100 円/頭	5,000 円/頭
3 か月齢未満	0 頭	1,500 円/頭	3,000 円/頭

7 家畜防疫互助基金支援事業

(1) 家畜防疫互助等推進事業

牛・豚の飼養農家において、CSF（豚熱）、ASF（アフリカ豚熱）、口蹄疫、牛疫、牛肺疫の5つの特定疾病が万一発生した場合、飼養する家畜の殺処分等に伴う損失を生産者等が互助補償する仕組みについて、その趣旨、事業内容の周知を図り、加入を促進する。

(2) 家畜防疫互助事業

畜産協会と家畜防疫互助金交付契約を締結した牛又は豚の生産者（飼養農家）に対し交付対象疾病が発生した場合、畜産経営における影響を緩和し、経営再開を支援するため、交付契約に基づく互助金を交付する。

8 馬伝染性疾病防疫推進対策事業

競走馬以外の乗用馬等を対象に馬インフルエンザ及び馬鼻肺炎の発生予防を目的としてワクチン接種について助成を行い、疾病による経済的損失を低減する。

馬インフルエンザワクチン代の補助 1,850円/回以内

馬鼻肺炎ワクチン代の補助 12,000円/回以内

9 馬飼養衛生管理特別対策事業

競走馬以外の馬の飼養衛生管理体制の総合的な整備を図るため、地域における馬の飼養状況、衛生管理状況等の基礎調査を実施する。また、講習会を開催し、馬飼養者及び関係獣医師の飼養衛生管理に関する知識の普及・啓発を図る。

10 家畜防疫・衛生指導対策事業

(1) 地域自衛防疫推進事業

家畜の伝染性疾病発生時の防疫対応等を支援するため、伝染性疾病の発生に備えた防疫演習を家畜保健衛生所所轄ごとに実施し、地域防疫体制の整備・定着を図る。

(2) 地域農場HACCP認証支援事業

農場 HACCP 関係者による普及推進のための方策について検討するとともに、農場 HACCP 構築に取り組む農家への助言・指導等の支援を実施する。

IV その他

1 和牛登録事業

(公社) 全国和牛登録協会の委託を受けて、和牛（黒毛和種）の血統等を証明するため子牛登記、基本登録、遺伝子検査等の業務を行う。

畜種	登録・登記の種類	予定数
黒毛和種	会 員	180 名
	基 本 登 録	550 頭
	子 牛 登 記	2,600 頭

2 書籍販売事業

畜産に関する知識、技術の普及及び情報を提供するため、畜産専門書を斡旋、販売する。

収支予算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	48,000	99,000	△ 51,000
運営特別基金受取利息	25,000	76,000	△ 51,000
運営基盤強化基金受取利息	23,000	23,000	0
受取会費	11,867,000	11,957,000	△ 90,000
受取会費	11,867,000	11,957,000	△ 90,000
事業収益	91,561,000	93,082,600	△ 1,521,600
県委託金収益	2,315,000	2,315,500	△ 500
団体委託金収益	8,346,000	8,015,000	331,000
登録事業収益	16,635,000	16,187,500	447,500
衛生指導事業収益	48,729,000	49,513,000	△ 784,000
書籍等販売収益	13,000	13,200	△ 200
管理受託金収益	900,000	900,000	0
マル緊事業手数料収益	4,148,000	4,147,200	800
肉用子牛事業手数料収益	548,000	519,900	28,100
養豚経営安定対策委託事業(機構周知)収益	46,000	346,000	△ 300,000
養豚事業負担金収益	83,000	83,300	△ 300
肉用牛肥育経営安定交付金事業収益	8,434,000	8,314,000	120,000
肥育牛経営等緊急支援特別対策事業収益	1,364,000	2,728,000	△ 1,364,000
受取補助金等	79,571,000	139,033,900	△ 59,462,900
受取国補助金	9,354,000	9,483,000	△ 129,000
受取県補助金	32,056,000	48,768,000	△ 16,712,000
受取地方競馬全国協会補助金	9,488,000	9,391,000	97,000
受取中央畜産会補助金	2,918,000	2,918,000	0
受取中央畜産会助成金	6,056,000	5,950,800	105,200
受取農畜産業振興機構補助金	19,699,000	62,523,100	△ 42,824,100
受取負担金	1,020,000	1,020,000	0
負担金収益	1,020,000	1,020,000	0
雑収	1,567,000	1,685,300	△ 118,300
受取利息	6,000	11,000	△ 5,000
受取配当金	1,437,000	1,550,400	△ 113,400
受取配当金	124,000	123,900	100
経常収益計	185,634,000	246,877,800	△ 61,243,800
(2) 経常費用			
事業費	184,545,000	239,791,400	△ 55,246,400
役員報酬	5,300,000	5,155,800	144,200
給料	64,891,000	64,144,800	746,200
福利厚生費	10,775,000	10,639,800	135,200
貸付金費用	3,815,000	3,529,800	285,200
退職給付費	2,924,000	2,204,000	720,000
会議交通費	997,000	476,800	520,200
旅通材	5,789,000	4,294,400	1,494,600
通信費	3,390,000	3,192,200	197,800
材料費	42,559,000	42,886,900	△ 327,900
消耗品	369,000	108,700	260,300
印刷製本	5,334,000	5,391,000	△ 57,000
刷製借	2,075,000	1,962,600	112,400
賃借料	6,025,000	6,112,500	△ 87,500
保険料	60,000	52,300	7,700
褒奨料	544,000	571,300	△ 27,300
章書	119,000	141,000	△ 22,000
諸租	822,000	828,500	△ 6,500
上支書	84,000	73,800	10,200
支部	3,196,000	3,310,800	△ 114,800
支書	5,732,000	5,694,600	37,400
支事	916,000	718,100	197,900
支事	11,000	10,800	200
支事	2,001,000	1,532,100	468,900
支事	11,352,000	71,686,200	△ 60,334,200
支事	0	38,000	△ 38,000
支事	159,000	159,000	0
支事	843,000	849,400	△ 6,400
支事	3,365,000	3,214,400	150,600
支事	654,000	407,900	246,100
支事	3,753,000	3,753,000	0
支事	△ 3,753,000	△ 3,753,000	0
支事	357,000	337,700	19,300

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
雑	87,000	66,200	20,800
管	5,837,000	5,356,800	480,200
役員報酬	1,180,000	1,418,300	△ 238,300
貸付	1,522,000	1,595,600	△ 73,600
退職金	1,000	1,900	△ 900
役員退任給付	32,000	24,500	7,500
福利厚生	0	385,000	△ 385,000
旅費	923,000	973,400	△ 50,400
通費	590,000	316,600	273,400
渉信	385,000	54,700	330,300
消耗	121,000	86,800	34,200
印刷	80,000	0	80,000
図光	11,000	79,500	△ 68,500
賃保	98,000	92,500	5,500
租支	11,000	11,700	△ 700
委雑	3,000	3,700	△ 700
シス	15,000	21,400	△ 6,400
テム	112,000	112,300	△ 300
導	71,000	71,000	0
入	60,000	51,400	8,600
費	5,000	5,800	△ 800
計	117,000	50,700	66,300
計	500,000	0	500,000
経常費用計	190,382,000	245,148,200	△ 54,766,200
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,748,000	1,729,600	△ 6,477,600
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,748,000	1,729,600	△ 6,477,600
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,748,000	1,729,600	△ 6,477,600
一般正味財産期首残高	184,299,215	182,569,615	1,729,600
一般正味財産期末残高	179,551,215	184,299,215	△ 4,748,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	179,551,215	184,299,215	△ 4,748,000

収支予算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	合 計
	公益目的 1	公益目的 2	公益目的 3	公益共通事業	小 計	書籍販売事業	その他事業等	
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益	25,000	0	23,000	0	48,000	0	0	0
運営特別基金受取利息	25,000	0	0	0	25,000	0	0	0
運営基盤強化基金受取利息	0	0	23,000	0	23,000	0	0	0
受取会費	0	0	0	5,933,500	5,933,500	0	0	5,933,500
事業収益	15,555,000	9,729,000	48,729,000	900,000	74,913,000	13,000	16,635,000	0
県委託金収益	179,000	2,136,000	0	0	2,315,000	0	0	0
団体録事業収益	753,000	7,593,000	0	0	8,346,000	0	0	0
衛生指導事業収益	0	0	48,729,000	0	48,729,000	0	0	0
書籍等販売収益	0	0	0	0	0	13,000	0	0
管理受託金収益	0	0	0	900,000	900,000	0	0	0
マル緊事業手数料収益	4,148,000	0	0	0	4,148,000	0	0	0
肉用子牛事業手数料収益	548,000	0	0	0	548,000	0	0	0
養豚経営安定対策委託事業(機構周知)収益	46,000	0	0	0	46,000	0	0	0
養豚事業負担金収益	83,000	0	0	0	83,000	0	0	0
肉用牛肥育経営安定交付金事業収益	8,434,000	0	0	0	8,434,000	0	0	0
肥育牛経営等緊急支援特別対策事業収益	1,364,000	0	0	0	1,364,000	0	0	0
受取補助金等	18,878,000	21,948,000	38,745,000	0	79,571,000	0	0	0
受取国補助金	0	0	9,354,000	0	9,354,000	0	0	0
受取県補助金	0	9,542,000	22,514,000	0	32,056,000	0	0	0
受取地方競馬全国協会補助金	0	9,488,000	0	0	9,488,000	0	0	0
受取中央畜産会補助金	0	2,918,000	0	0	2,918,000	0	0	0
受取中央畜産会補助成金	0	0	6,056,000	0	6,056,000	0	0	0
受取農畜産業振興機構補助金	18,878,000	0	821,000	0	19,699,000	0	0	0
受取負担金	0	0	1,020,000	0	1,020,000	0	0	0
雑収益	124,000	0	1,020,000	0	1,020,000	0	0	0
受取利息	0	0	0	776,000	900,000	0	612,000	55,000
雑受取配当金	0	0	0	1,000	1,000	0	0	5,000
受取配当金	124,000	0	0	775,000	775,000	0	612,000	50,000
経常収益計	34,582,000	31,677,000	88,517,000	7,609,500	162,385,500	13,000	17,247,000	5,988,500
(2) 経常費用								
事業費	34,582,000	31,757,000	88,517,000	12,429,000	167,285,000	13,000	17,247,000	0
役員報酬	1,500,000	3,500,000	300,000	0	5,300,000	0	0	0
給付厚生費	16,204,000	22,978,000	22,473,000	1,958,000	63,613,000	0	1,278,000	0
福利厚生費	1,523,000	1,304,000	3,073,000	1,900,000	7,800,000	0	2,975,000	0
賃借料	1,038,000	205,000	1,053,000	42,000	2,338,000	0	1,477,000	0
退職金	0	0	0	2,812,000	2,812,000	0	112,000	0
旅費	85,000	63,000	404,000	293,000	845,000	0	152,000	0
通信費	987,000	1,676,000	732,000	581,000	3,976,000	0	1,813,000	0
通送料	1,355,000	371,000	696,000	138,000	2,560,000	1,000	829,000	0
研修費	0	0	42,559,000	0	42,559,000	0	0	0
消耗品	783,000	319,000	50,000	0	369,000	0	0	0
印刷費	862,000	217,000	3,676,000	296,000	4,972,000	1,000	361,000	0
賃借料	1,331,000	171,000	842,000	0	1,875,000	0	200,000	0
賃借料	0	603,000	1,283,000	1,406,000	4,623,000	0	1,402,000	0
賃借料	0	0	60,000	0	60,000	0	0	0
賃借料	155,000	0	81,000	297,000	533,000	0	11,000	0
奨励金	0	49,000	0	70,000	119,000	0	0	0
図書費	0	0	20,000	772,000	792,000	0	30,000	0
諸租	0	10,000	24,000	50,000	84,000	0	0	0
租上	528,000	10,000	1,771,000	2,000	2,592,000	0	604,000	0
部	0	291,000	0	0	0	0	5,732,000	0
支	0	0	0	881,000	881,000	0	35,000	0
支	0	0	0	0	0	11,000	0	0
支	4,690,000	0	2,001,000	0	2,001,000	0	0	0
支	159,000	0	6,662,000	0	11,352,000	0	0	0
支	17,000	0	0	0	159,000	0	0	0
支	0	0	103,000	503,000	623,000	0	220,000	0

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	合 計	
	公益目的 1	公益目的 2	公益目的 3	公益共通事業	小 計	書籍販売事業	その他事業等		一般事業費(管理費)
個 体 識 別 等 技 術 料 用	3,365,000	0	0	0	3,365,000	0	0	0	3,365,000
指 導 技 術 者 雇 用 額	0	0	654,000	0	654,000	0	0	0	654,000
期 首 棚 卸 料	0	0	3,753,000	0	3,753,000	0	0	0	3,753,000
期 末 棚 卸 料	0	0	△ 3,753,000	0	△ 3,753,000	0	0	0	△ 3,753,000
光 熱 水	0	0	0	344,000	344,000	0	13,000	0	357,000
雑 費	0	0	0	84,000	84,000	0	3,000	0	87,000
管 理 費	0	0	0	0	0	0	0	5,837,000	5,837,000
役 員 報 酬 当 金 用 費	0	0	0	0	0	0	0	1,180,000	1,180,000
給 料 報 手 賃 金 用 費	0	0	0	0	0	0	0	1,522,000	1,522,000
賃 借 料 費	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
退 職 給 付 費	0	0	0	0	0	0	0	32,000	32,000
福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0	0	0	923,000	923,000
会 社 交 通 費	0	0	0	0	0	0	0	590,000	590,000
旅 費 信 用 外 通 搬 費	0	0	0	0	0	0	0	385,000	385,000
通 渉 品 本 料 料	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
消 耗 品 本 料 料	0	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000
印 刷 費	0	0	0	0	0	0	0	11,000	11,000
図 書 熱 水 借 守 公 担	0	0	0	0	0	0	0	98,000	98,000
光 賃 保 租 支 委 雑 シ	0	0	0	0	0	0	0	11,000	11,000
賃 借 料 費	0	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000
保 租 支 委 雑 シ	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000
私 負 託 公 担	0	0	0	0	0	0	0	112,000	112,000
税 金 課 金 費	0	0	0	0	0	0	0	71,000	71,000
ス テ ム 導 入 費	0	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
雑 費	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000
シ	0	0	0	0	0	0	0	117,000	117,000
経常費用計	34,582,000	31,757,000	88,517,000	12,429,000	167,285,000	13,000	17,247,000	5,837,000	190,382,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 80,000	0	△ 4,819,500	△ 4,899,500	0	0	151,500	△ 4,748,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 80,000	0	△ 4,819,500	△ 4,899,500	0	0	151,500	△ 4,748,000
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	△ 80,000	0	△ 4,819,500	△ 4,899,500	0	0	151,500	△ 4,748,000
当期一般正味財産増減額	0	△ 80,000	0	△ 4,819,500	△ 4,899,500	0	0	151,500	△ 4,748,000
一般正味財産期首残高	27,753,558	△ 1,004,111	42,231,699	5,434,265	74,415,411	14,072	3,676,373	106,193,359	184,299,215
一般正味財産期末残高	27,753,558	△ 1,084,111	42,231,699	614,765	69,515,911	14,072	3,676,373	106,344,859	179,551,215
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	27,753,558	△ 1,084,111	42,231,699	614,765	69,515,911	14,072	3,676,373	106,344,859	179,551,215

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1)資金調達の見込みについて

当期中に借入の予定はない。

(2)設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む。)の予定はない。

令和3年度 会費の賦課

(単位：円)

団 体 名	賦 課 金 額
福岡県農業協同組合中央会	1,250,000
全国農業協同組合連合会	2,500,000
ふくおか県酪農業協同組合	1,250,000
公益社団法人福岡県獣医師会	547,000
福岡県畜産農業協同組合	270,000
福岡県養鶏協会	50,000
一般社団法人福岡県配合飼料価格安定基金協会	80,000
一般社団法人福岡県牛乳協会	130,000
福岡県養蜂組合	200,000
福岡県農業共済組合	50,000
福岡県信用農業協同組合連合会	43,000
全国共済農業協同組合連合会	43,000
福岡県動物薬品器材協会	100,000
福岡県家畜人工授精師協会	29,000
農事組合法人福栄組合	50,000
福岡市農業協同組合	114,000
筑紫農業協同組合	95,000
粕屋農業協同組合	209,000
糸島農業協同組合	217,000
筑前あさくら農業協同組合	240,000
みい農業協同組合	194,000
北九州農業協同組合	92,000
福岡嘉穂農業協同組合	122,000
直鞍農業協同組合	106,000
田川農業協同組合	92,000
柳川農業協同組合	88,000
福岡八女農業協同組合	194,000
三潞町農業協同組合	50,000
南筑後農業協同組合	107,000
福岡市東部農業協同組合	19,000
久留米市農業協同組合	19,000
にじ農業協同組合	19,000
福岡大城農業協同組合	19,000
福岡京築農業協同組合	19,000
小 計 (34会員)	8,607,000

(単位：円)

団体名	均等割	特別割	賦課金額	団体名	均等割	特別割	賦課金額
福岡市	40,000	70,000	110,000	宮若市	40,000	40,000	80,000
筑紫野市	40,000	40,000	80,000	田川市	40,000	80,000	120,000
那珂川市	40,000	10,000	50,000	川崎町	40,000	10,000	50,000
須恵町	40,000	10,000	50,000	福智町	40,000	10,000	50,000
宗像市	40,000	90,000	130,000	大任町	40,000	0	40,000
福津市	40,000	60,000	100,000	赤村	40,000	30,000	70,000
糸島市	40,000	90,000	130,000	大牟田市	40,000	30,000	70,000
久留米市	40,000	90,000	130,000	筑後市	40,000	60,000	100,000
小郡市	40,000	30,000	70,000	柳川市	40,000	30,000	70,000
朝倉市	40,000	90,000	130,000	八女市	40,000	90,000	130,000
筑前町	40,000	90,000	130,000	広川町	40,000	20,000	60,000
東峰村	40,000	10,000	50,000	大川市	40,000	10,000	50,000
うきは市	40,000	30,000	70,000	大木町	40,000	30,000	70,000
大刀洗町	40,000	20,000	60,000	みやま市	40,000	50,000	90,000
北九州市	40,000	40,000	80,000	行橋市	40,000	20,000	60,000
岡垣町	40,000	20,000	60,000	豊前市	40,000	20,000	60,000
嘉麻市	40,000	80,000	120,000	苅田町	40,000	0	40,000
飯塚市	40,000	90,000	130,000	みやこ町	40,000	40,000	80,000
直方市	40,000	40,000	80,000	築上町	40,000	20,000	60,000
小竹町	40,000	10,000	50,000	上毛町	40,000	10,000	50,000
鞍手町	40,000	10,000	50,000				
小計 (41会員)							3,260,000
合計 (75会員)							11,867,000

徴収時期

令和3年7月10日までとしたい。

(参考)

基金拠出一覧

(単位:円)

団 体 名	運営特別基金	運営基盤強化基金
福岡県農業協同組合中央会	350,000	60,000
全国農業協同組合連合会 福岡県本部	11,000,000	2,330,000
ふくおか県酪農業協同組合	4,200,000	1,870,000
公益社団法人 福岡県獣医師会	0	2,150,000
福岡県畜産農業協同組合	3,800,000	180,000
福岡県養鶏協会	0	60,000
一般社団法人 福岡県配合飼料価格安定基金協会	1,100,000	0
福岡県農業共済組合	0	250,000
福岡県信用農業協同組合連合会	4,950,000	1,140,000
全国共済農業組合連合会 福岡県本部	3,600,000	1,140,000
福岡県動物薬品器材協会	0	1,250,000
福岡県家畜人工授精師協会	0	60,000
福岡市農業協同組合	0	210,000
筑紫農業協同組合	4,150,000	110,000
粕屋農業協同組合	2,350,000	210,000
糸島農業協同組合	1,300,000	240,000
筑前あさくら農業協同組合	3,400,000	490,000
みい農業協同組合	1,350,000	270,000
北九州農業協同組合	2,250,000	220,000
福岡嘉穂農業協同組合	2,050,000	320,000
直鞍農業協同組合	2,450,000	290,000
柳川農業協同組合	0	120,000
福岡八女農業協同組合	3,800,000	360,000
三潁町農業協同組合	1,450,000	360,000
南筑後農業協同組合	0	140,000
福岡市東部農業協同組合	0	100,000
宗像農業協同組合	100,000	160,000
久留米市農業協同組合	0	140,000
にじ農業協同組合	1,550,000	270,000
田川農業協同組合	650,000	210,000
福岡大城農業協同組合	0	100,000
福岡京築農業協同組合	0	140,000

(単位:円)

団 体 名	運営特別基金	運営基盤強化基金
福岡市	0	520,000
筑紫野市	600,000	140,000
春日市	0	40,000
大野城市	0	50,000
宗像市	1,500,000	310,000
太宰府市	0	50,000
糸島市	300,000	470,000
古賀市	0	60,000
福津市	0	130,000
那珂川市	0	70,000
宇美町	0	90,000
篠栗町	150,000	60,000
志免町	0	40,000
須恵町	0	70,000
新宮町	0	90,000
久山町	0	80,000
粕屋町	0	50,000
久留米市	350,000	800,000
朝倉市	500,000	520,000
小郡市	150,000	160,000
筑前町	0	300,000
東峰村	0	90,000
うきは市	150,000	200,000
大刀洗町	0	90,000
北九州市	150,000	260,000
中間市	0	40,000
芦屋町	0	60,000
水巻町	0	50,000
岡垣町	0	90,000
遠賀町	0	50,000
直方市	0	110,000
飯塚市	350,000	600,000
田川市	0	190,000
嘉麻市	0	320,000
宮若市	0	160,000
小竹町	0	60,000
鞍手町	300,000	140,000
桂川町	0	80,000
香春町	0	50,000
添田町	0	50,000
福智町	0	180,000

(単位:円)

団 体 名	運営特別基金	運営基盤強化基金
糸田町	0	50,000
川崎町	0	60,000
大任町	0	90,000
赤村	0	60,000
大牟田市	0	110,000
柳川市	0	190,000
八女市	650,000	530,000
筑後市	150,000	250,000
大川市	0	80,000
大木町	0	60,000
広川町	0	70,000
みやま市	0	170,000
行橋市	0	130,000
豊前市	0	110,000
苅田町	0	50,000
みやこ町	0	220,000
築上町	0	130,000
吉富町	0	40,000
上毛町	0	110,000
全国肉用牛振興基金協会	5,000,000	0
福岡県	0	25,000,000
自己資金 (福岡県畜産協会)	18,450,000	1,050,000
合計	84,600,000	50,480,000

第3号議案

役員退任慰労金（副会長）に関する件

下記のとおり承認を求めます。

記

退任慰労金	225,000 円
-------	-----------

副会長	1 名
-----	-----